

# 消防団たずね歩き

## 神戸市西部地域で今できること？

甚大な災害により被災された方々、救助・復旧活動に従事されている方々を思い、自分はその立場であればどうするか、消防団として何ができるか、といろいろ考える毎日です。

### ●西消防団平野支団

私たちは、神戸市の西部に位置する、西区平野町・春日台・竹の台を管轄区域として活動する神戸市西消防団平野支団です。

同区域は、彌生時代の遺跡も数多く確認されるなど、明石川中流域に沿って古くから開かれ、近年は西神ニュータウン開発に伴い、公共施設の設置や、幹線道路・アクセス道路等の整備が進められて、都市近郊型農業地域とベッドタウンが共存しています。

火災や災害については比較的少ない地域ですが、管轄区域に明石川を擁することから近年のゲリラ豪雨をはじめ大雨、台風等の自然災害への備えを常に考えています。

### ●地域に密着した消防団活動

消防団としての活動は多岐にわたり、火災対応はもとより防火訓練の指導、地域行事等の警戒・警備など地域に密着した活動をおこなっています。

特徴的な活動として、毎年1月下旬におこなわれる「もちつき大会」があります。これは、児童・園児たちが体験学習で収穫した農作

物を使ってもちつきをすることに加え、地域の全組織が参加して情報伝達訓練、児童引き渡し訓練、炊き出し訓練等を併せておこなうもので、多くの高校生もボランティアとして参加・応援をしています。私たち平野支団も毎回テーマを決めて参加しており、市民救命士講習、煙体験、地震体験等を通じて防火、防災の啓発・広報をおこなっています。児童・園児たちや参加者の方に命の大切さ、地震災害への備えについて少しでも感じてもらえればと思います。

近年の少子高齢化、サラリーマン化等により、消防団を取り巻く環境が厳しい中、新入団員の確保が難しい状況が続いていますが、より一層の訓練・広報活動を通じ、消防団への理解を深めていただき地域の安全・安心に貢献したいと思います。



もちつき大会

(西消防団 平野支団 副支団長 戸田陽生)



**地域に根付いた消防団を目ざしています!**

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局  
神戸市消防団

